

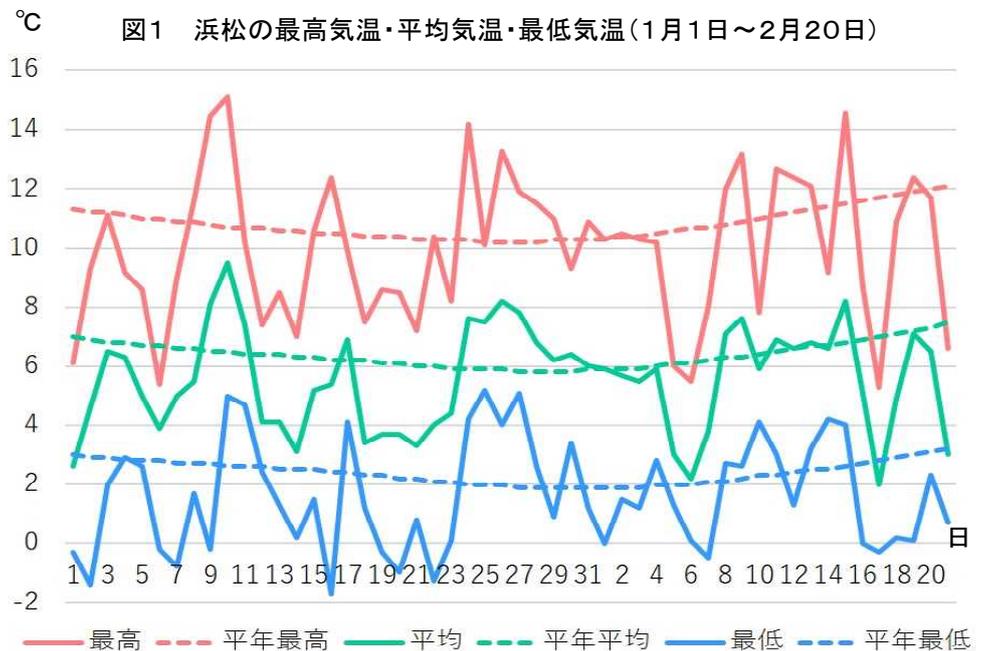
KN グローカルリサーチレポート

2022年3月
No.71

今年の冬は平年に比べ雪の舞う日が多いように感じます。

図1は1月1日から2月20日までの気温の推移です。点線の各平年値より低い日が多くなっています。

コロナ感染も続いています。身体が冷えると免疫力が下がりますので、暖かくしてお過ごしください。



気象庁のデータより作成

静岡県の人口 令和2年国勢調査より (静岡県統計調査課 令和3年12月 発表)

令和2年10月1日現在の静岡県の人口は363万3,202人で、前回(平成27年)の調査と比べ6万7,103人(1.8%)減少した。

【各市町の人口と増減率】

各市の人口は表1のとおりで、浜松市、静岡市、富士市、沼津市、磐田市の順となっている。前回の調査と比べて人口が増加している市町は、袋井市、掛川市、菊川市、長泉町で、

表1市の人口(上位15市)

1. 浜松市	790,718
2. 静岡市	693,389
3. 富士市	245,392
4. 沼津市	189,386
5. 磐田市	166,672
6. 藤枝市	141,342
7. 焼津市	136,845
8. 富士宮市	128,105
9. 掛川市	114,954
10. 三島市	107,783
11. 島田市	95,719
12. 袋井市	87,864
13. 御殿場市	86,614
14. 伊東市	65,491
15. 湖西市	54,885

令和2年国勢調査より

5年前と比べて

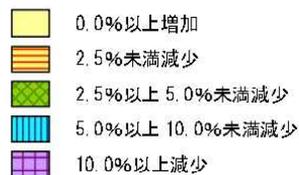
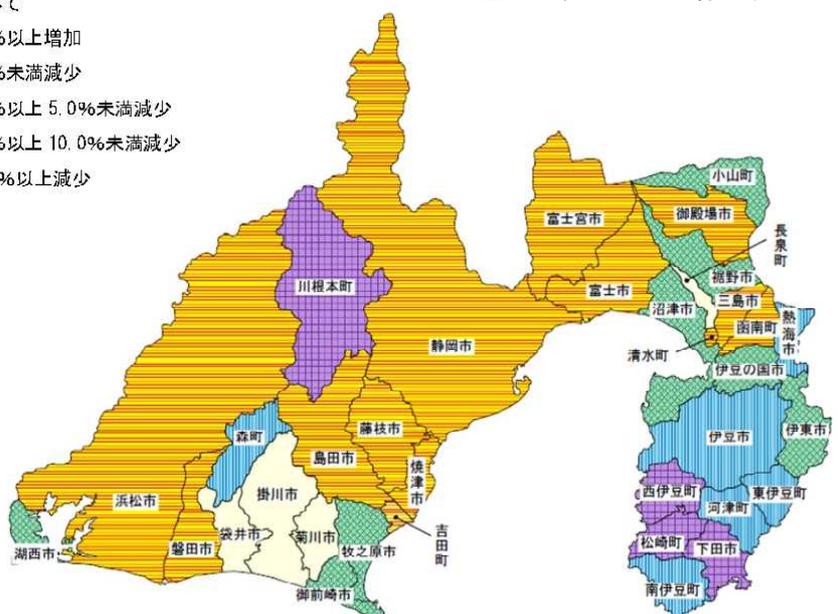


図2 市町別人口増減率



10%以上減少している市町は、下田市、松崎町、西伊豆町、川根本町となった。

一方、静岡市と浜松市の区別の人口は表2のとおりで、静岡市駿河区と浜松市東区、浜松市浜北区では、前回の調査より人口が増加している。

表2 区別人口と、前回調査との増減

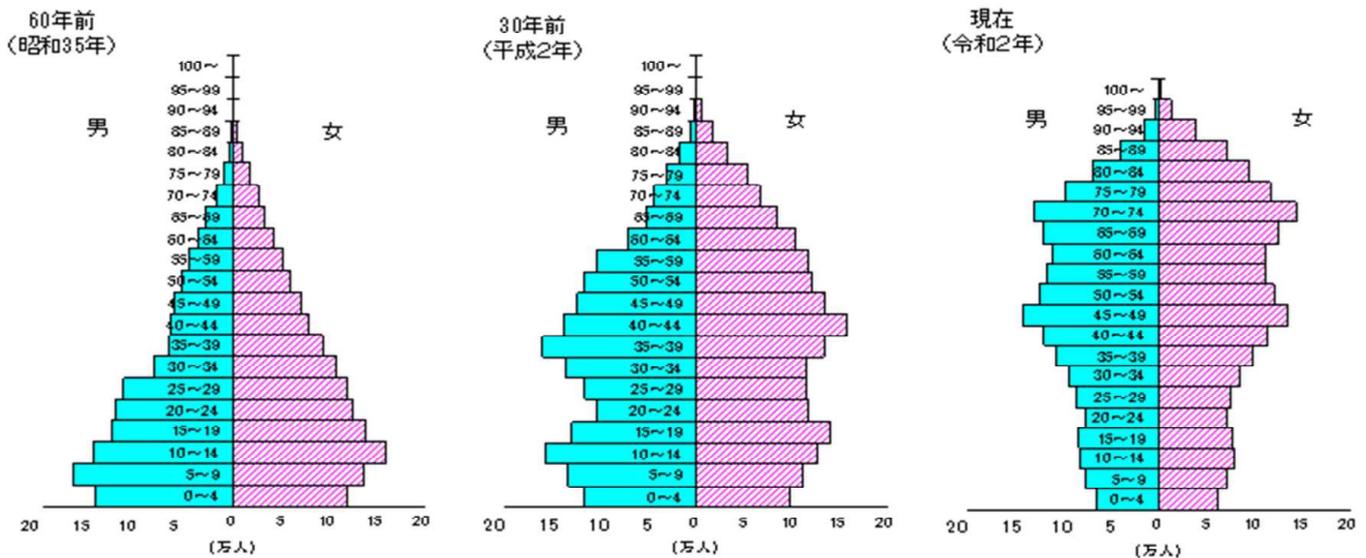
静岡市葵区	249,297	▲4,296
駿河区	213,026	607
清水区	231,066	▲7,911
浜松市中区	235,240	▲2,203
東区	129,356	801
西区	108,160	▲3,193
南区	99,769	▲1,101
北区	92,688	▲879
浜北区	98,779	2,879
天竜区	26,726	▲3,566

令和2年国勢調査より

【人口構造】

人口ピラミッドを見ると、60年前（昭和35年）の「富士山型」から、30年前はピークが2カ所ある形となり、現在は下部が細い「つぼ型」となっている。

図3 人口ピラミッドの推移

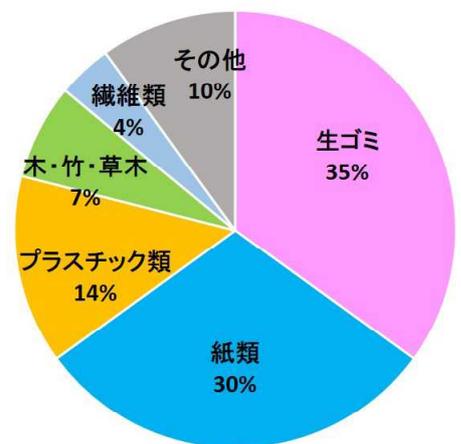


もえるゴミの内訳

前月までの本ニュースレターで、市民一人1日の家庭ごみ排出量は約500gでその9割が「もえるゴミ」とお伝えした。

「もえるゴミ」の内訳は図4のとおりで、生ゴミが35%、紙類が30%、プラスチック類が14%となっており、そのうち生ゴミの約2割が食品ロス、紙類の約3割が雑がみ、プラスチックの約2割が容器包装であることから、食品ロスを減らし、雑がみやプラスチックを分別する事で、家庭ゴミの減量が更に可能となるようだ。

図4 もえるゴミの内訳



執筆 = 西川公一郎：元浜松市議会議員、防災士
 浜松市南区 在住 ko-ichi@24kawa.org